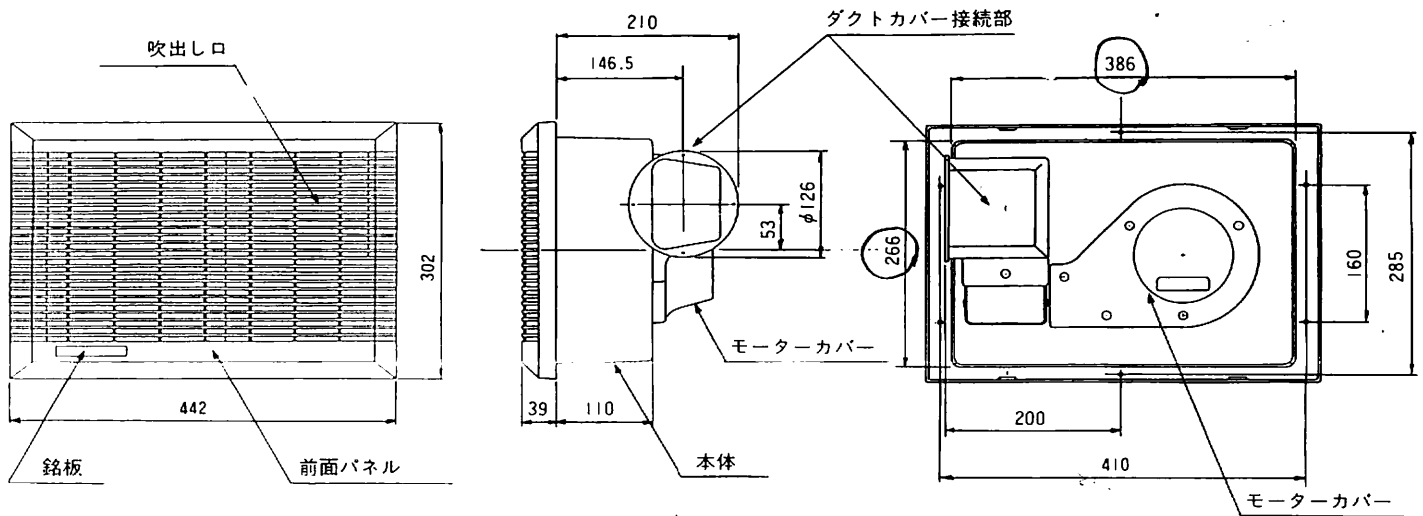


浴室換気・乾燥機

工事説明書 BS-200

各部の名称



据付工事

据付け場所の選定

- (1)浴室の天井に本機を取付け、取付位置は物干用パイプの真上を取付けて頂くと効果的です。(右図参照)

本機の取付け

- (1)浴室の天井に本体(386×266)が入るように孔をあけ、補強材を取付け(図1)本体と補強材を4×45ステンレスネジにて取付けて下さい。
- (2)天井の構造が弱い場合はクサリ、針金等にて本体を吊り上げて下さい。(本体止メネジ5×10)
- (3)本機の裏側に取付用ゴムパッキング4枚を貼り、ネジ4×45(6本)で補強材と本体を取付けて下さい。(図2)
- (4)ダクトカバー接続部にダクトカバーをネジ4×10(4本)で取付けて下さい。(図3)
- (5)外壁にベンチレートキャップの取付孔(100φ)をあけてエアダクトを設置して下さい。(図3)
- (6)ダクトカバーとベンチレートキャップの間を金属製ダ

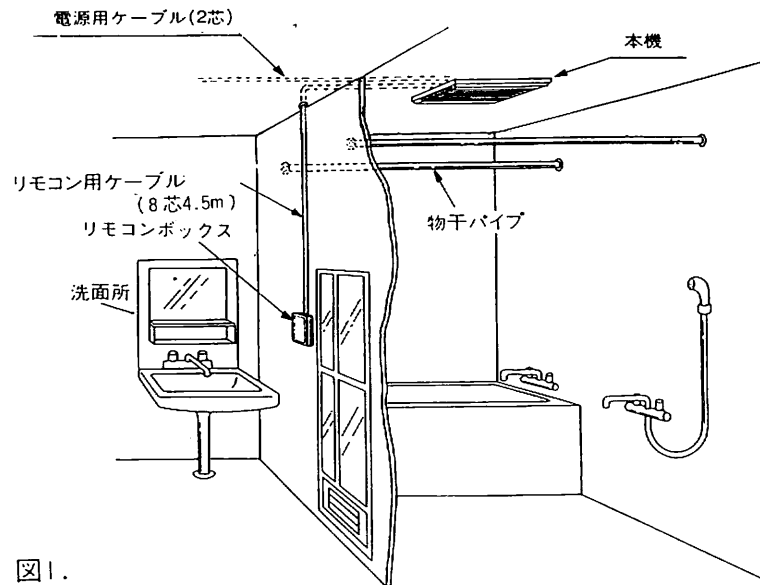


図1.

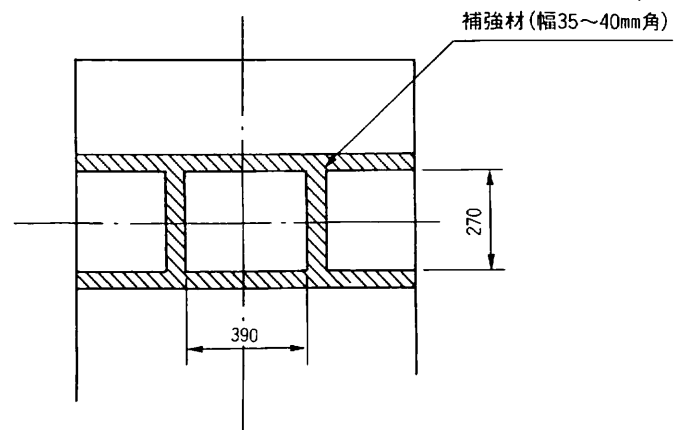
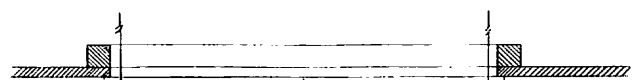


図2.



固定して下さい。(図3)

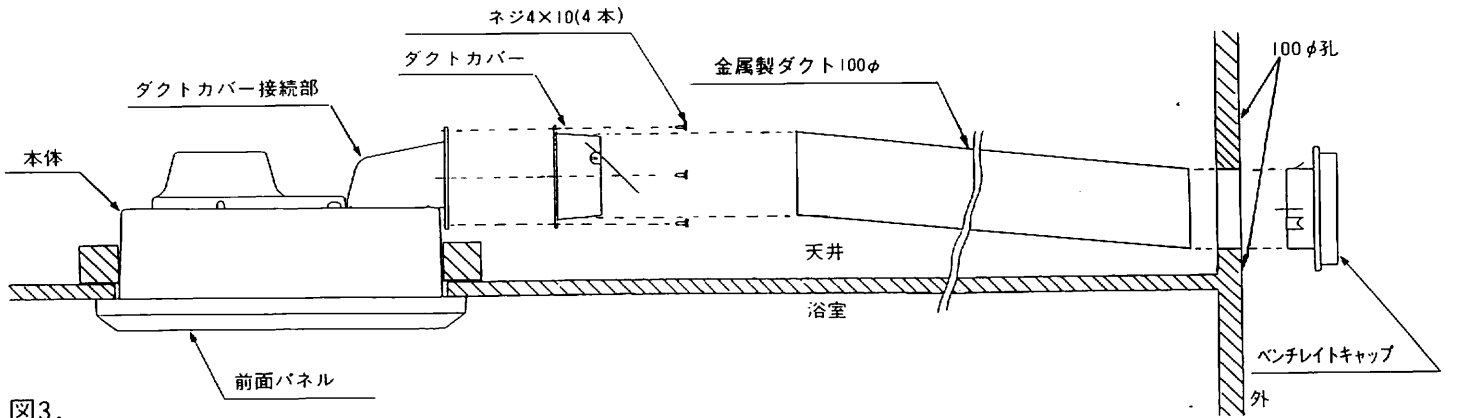
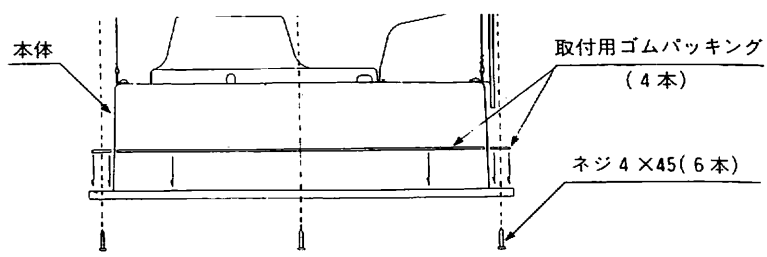
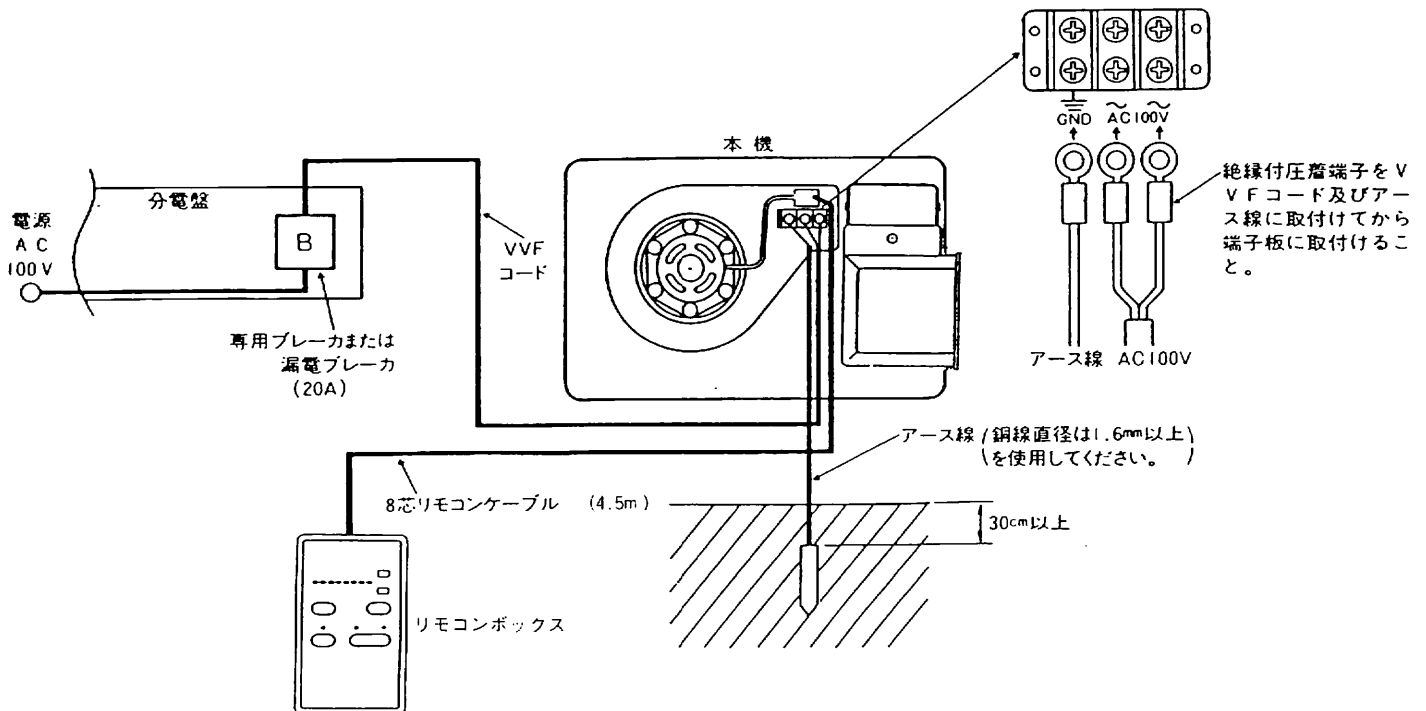
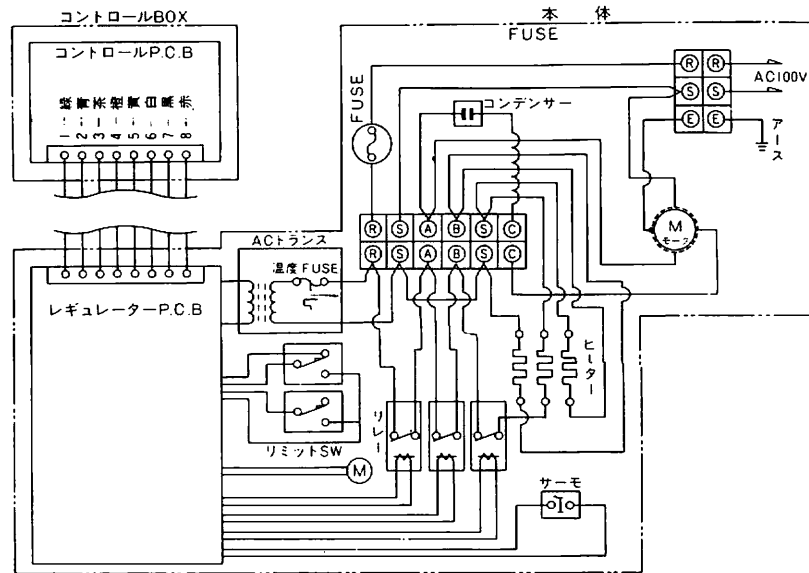


図3.

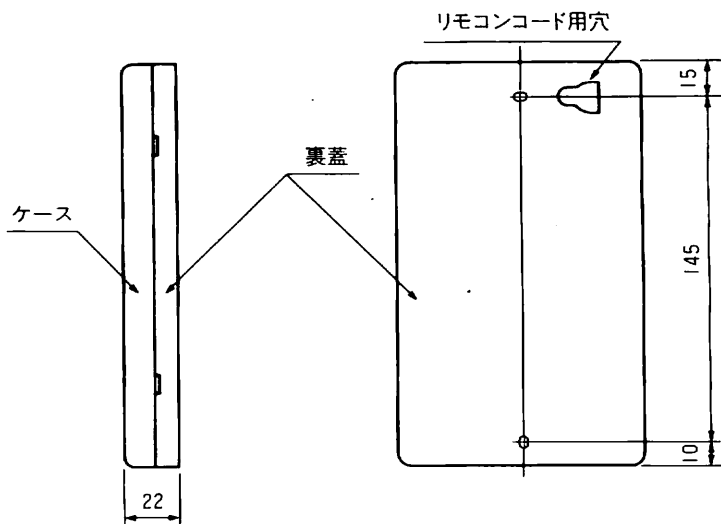
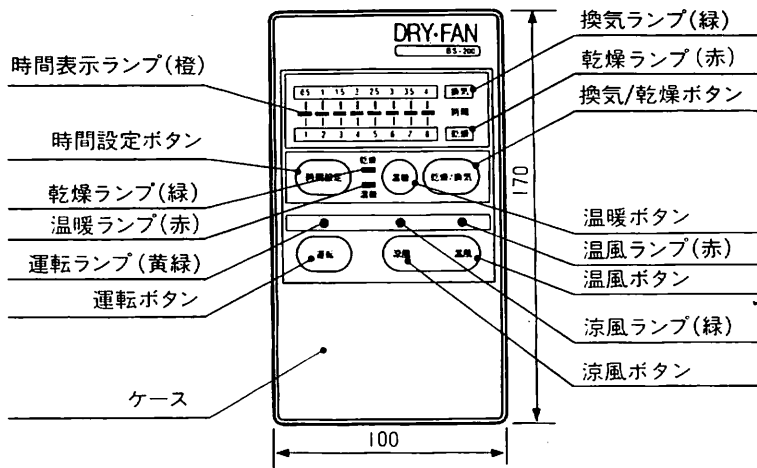
配線工事

- (1) 電気工事は、電気設備技術基準に基づき、電気工事士の方が行って下さい。
- (2) 本機裏側のモーターカバーを外し、下図のように漏電ブレーカー(20A)よりVVFコードφ1.6mm2芯で結線して下さい。
- (3) アースは第3種接地工事に基いて、下図のようにアースコードを止め、アース棒を地中に埋設して下さい。



リモコンボックス各部の名称

各部の名称



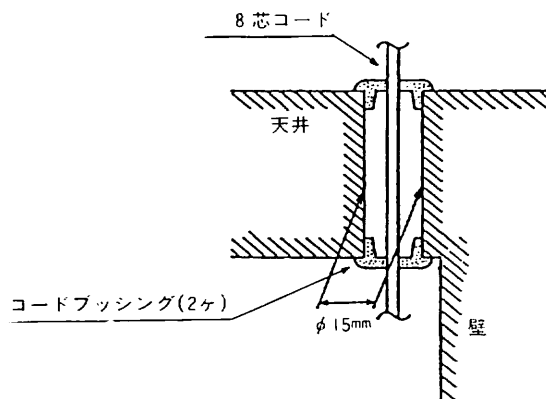
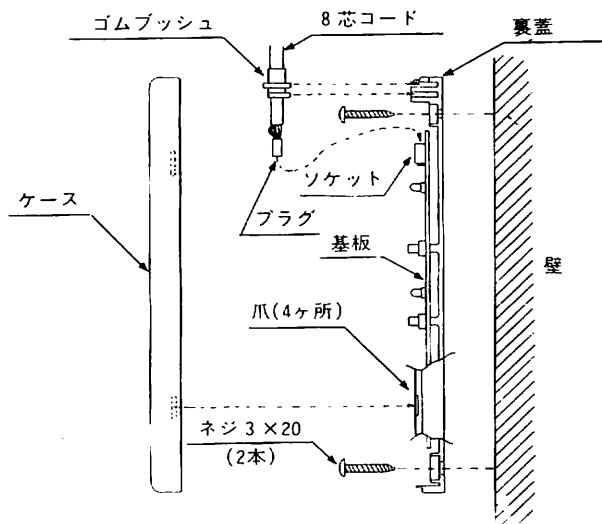
リモコンボックスの取付方法

取付け場所の選定

- (1) 脱衣場等浴室に近い、操作に便利な場所を選んで下さい。
- (2) 本機と接続する8芯コードを通す孔 ϕ 15mmを、本機にもなるべく近く、リモコンボックスにも便利な位置に孔をあけて下さい。

取付方法

- (1) リモコンボックス裏蓋を、付属品のネジ(3×20)2本で壁面に取り付けて下さい。
- (2) 8芯コードのプラグを基板のソケットに差し込み、ゴムブッシュ部を裏蓋のミゾに差し込んで下さい。ケースを裏蓋の爪部(4ヶ所)を合わせてケースを取り付けて下さい。
- (3) ϕ 15mmコード穴を右図のように、付属品のコードブッシングで埋めて下さい。



物干パイプの取付方法

取付方法

- (1) ステンレスパイプ ϕ 25を内壁面間隙より10mm程度短く切断して下さい。
- (2) パイプの両サイドにパイプホルダーを入れ、パイプホルダーを壁面にネジ止めして下さい。

製品内訳

本機	1ヶ
リモコンボックス	1ヶ

付属品

○ 本体取付用ネジ M4×45	6ヶ
○ 取付用ゴムパッキング	4ヶ

点検試運転

点検

- (1)本機が、天井に確実に据付けられているか確認して下さい。
- (2)100V用VVFコードが、分電盤より本機に結線され、8Pコードが確実に接続されているか確認して下さい。
- (3)アースが、確実に取付けられているか確認して下さい。
- (4)ダクト類が、確実に取付けられているか確認して下さい。

試運転

- 1) 運転ボタンを押す (ON) ・ 運転ランプ点灯、乾燥ランプ点灯 ・ 温風ランプ点灯
- 2) 涼風及び温風ボタンを押す。押したボタンのランプ点灯。
イ. 涼風温風の吹出し確認。
ロ. 振動音異音の有無確認。
- 3) 運転ボタンを押す (OFF) ランプ消灯。風の吹出し停止
- 4) 運転ボタンを押す (ON) ランプ点灯
- 5) 温風ボタンを押す //
- 6) 換気/乾燥ボタンを押す 乾燥ランプ点灯
暖い風が吹き出す。
- 7) 換気/乾燥ボタンを押す 換気ランプ点灯し、エアーダクトに空気が排気される。
- 8) つづいて換気/乾燥ボタンを押す。乾燥ランプ点灯
- 9) 温暖ボタンを押す。温暖ランプ点灯。温風が吹き出す。
- 10) 再び温暖ボタンを押す。温暖ランプが消え、乾燥ランプが点灯する。

お客様へ

- (1)操作ボタンの正しい使い方を良く説明して下さい。
- (2)使用説明書記載の「経済的な上手な使い方」を良く読んで頂き、本機の性能を経済的にお使い頂くよう、良く説明して下さい。

○ベンチレイトキャップ	1ヶ
○リモコンボックス 取付用ネジ M 3 × 20	2ヶ
○パイプホルダー	4ヶ
○同上取付用ネジ M 4 × 20	8ヶ
○アース棒	1ヶ
○コードブッシング	2ヶ


工事に必要な材料

- (1)VVFコード ϕ 1.6mm 二芯コード (電源用)
- (2)アース線 ϕ 1.6mm以上の銅線、又は断面積 2mm以上の銅より線。
- (3)金属製ダクト (ϕ 100)
- (4)補強材
- (5)絶縁テープ
- (6)アルミテープ

注意事項

- (1)工事は、電気設備技術基準、及び内線規定建設者告示 1579号建築基準法第2～6等を参照して下さい。
- (2)アースは、第三種接地工事に従って行い、水道管、ガス管等へは、アース線を接続しないで下さい。
- (3)避雷針や電話線用のアースから 2m以内には、アース線を埋設しないで下さい。
- (4)浴室は、水気、湿度が高いため、分電盤に漏電遮断器 (感度電流 15mA) を取り付けて下さい。
- (5)本機を取付ける前に現在使用しているブレーカー容量の確認をして下さい。
もし、容量不足の場合は追加工事を必ず行って下さい。
- (6)海浜地区、温泉地帯、油煙が多い所など、また、酸、アルカリ及び可燃性ガスの発生、流入、滞留する所等周囲環境や浴槽のお湯が特殊な所はさけて下さい。

製造元

 シンフハイテック株式会社
埼玉県川口市前上町32番39号
TEL 0482 (66) 3311(代)